

# こんな政治で いいの？

私も言いたい

自民党政治の間違いの大本は、社会の基本たる「家族」に関する大きな勘違いが原因です。

岸田首相は「社会が変わってしまふ」からと、結婚の平等（同性婚）や選択的夫婦別姓の実現を拒みます。しかし核家族化や女性の社会進出が定着してすでに50年。社会は



ジャーナリスト

北丸 雄二さん

とくくに変わっているのに政治が昔の「家族」像にこだわって更新されない。

チグハクなんです。大切な

はずの昔の「家」が残る震災の能登では「コスト」を問題として復旧が甚だしく滞っています。先日、輪島などを巡りました。全くと片付いていない。ひどいもんです。他

方、今後の多様性社会の原動力になる新しい「家族」像では、最高裁が犯罪遺族に対する被害者給付金受給資格は同性パートナーも平等と判決したり、札幌高裁が同性カップルの結婚を認めないのは違憲としたり。なのに自民党は、統一協会など宗教カルトの命

じる硬直した家父長家族にこだわって動かない。カルトは

政治資金パーティーをめぐる裏金問題は、家父長的な派閥構造を力ネの力で維持するためでした。だから金ヅルである企業献金を禁止できない。健康保険証のマイナ保険証への切り替えだって、「納期を守れ」（経済同友会の新浪剛史代表幹事）と命じる企業論理の言いなりです。

トドメは日米首脳会談。米軍と自衛隊の指揮系統連携強化の実態は一体化です。アメリカは世界で最も攻撃的な軍事大国。平和憲法日本と整合するはずがないけれど、アメリカ力は自民党の「家父長」です。すからね。

教祖さまが絶対の家父長で、自民党も家父長的だからです。

政治資金パーティーをめぐる裏金問題は、家父長的な派閥構造を力ネの力で維持するためでした。だから金ヅルである企業献金を禁止できない。健康保険証のマイナ保険証への切り替えだって、「納期を守れ」（経済同友会の新浪剛史代表幹事）と命じる企業論理の言いなりです。

トドメは日米首脳会談。米軍と自衛隊の指揮系統連携強化の実態は一体化です。アメリカは世界で最も攻撃的な軍事大国。平和憲法日本と整合するはずがないけれど、アメリカ力は自民党の「家父長」です。すからね。

教祖さまが絶対の家父長で、自民党も家父長的だからです。

ニューヨークで25年間過ごしたあと、6年前に拠点を日本に移しました。自民党の杉田水脈が「LGBTは生産性がない」と寄稿したところでした。アメリカはエイズ禍を経て新しい家族、多様な生き方に気づき、軍事大国の一方に民主社会も更新した。私はゲイ男性ですが、その視座で日米社会の更新の差異を論じた著作『愛と差別と友情とLGBTQ+』を上梓しました(2022紀伊國屋じんぶん大賞2位)。NHKの朝ドラが日本の「家制度」の下で声をあげた女性の姿を描いています。社会の抑圧とその更新の闘いは性的少数者のそれに重なる。毎朝、共感の嵐です。

政治資金パーティーをめぐる裏金問題は、家父長的な派閥構造を力ネの力で維持するためでした。だから金ヅルである企業献金を禁止できない。健康保険証のマイナ保険証への切り替えだって、「納期を守れ」（経済同友会の新浪剛史代表幹事）と命じる企業論理の言いなりです。

トドメは日米首脳会談。米軍と自衛隊の指揮系統連携強化の実態は一体化です。アメリカは世界で最も攻撃的な軍事大国。平和憲法日本と整合するはずがないけれど、アメリカ力は自民党の「家父長」です。すからね。

教祖さまが絶対の家父長で、自民党も家父長的だからです。

政治資金パーティーをめぐる裏金問題は、家父長的な派閥構造を力ネの力で維持するためでした。だから金ヅルである企業献金を禁止できない。健康保険証のマイナ保険証への切り替えだって、「納期を守れ」（経済同友会の新浪剛史代表幹事）と命じる企業論理の言いなりです。

トドメは日米首脳会談。米軍と自衛隊の指揮系統連携強化の実態は一体化です。アメリカは世界で最も攻撃的な軍事大国。平和憲法日本と整合するはずがないけれど、アメリカ力は自民党の「家父長」です。すからね。

教祖さまが絶対の家父長で、自民党も家父長的だからです。

政治資金パーティーをめぐる裏金問題は、家父長的な派閥構造を力ネの力で維持するためでした。だから金ヅルである企業献金を禁止できない。健康保険証のマイナ保険証への切り替えだって、「納期を守れ」（経済同友会の新浪剛史代表幹事）と命じる企業論理の言いなりです。

トドメは日米首脳会談。米軍と自衛隊の指揮系統連携強化の実態は一体化です。アメリカは世界で最も攻撃的な軍事大国。平和憲法日本と整合するはずがないけれど、アメリカ力は自民党の「家父長」です。すからね。

教祖さまが絶対の家父長で、自民党も家父長的だからです。

# 「家父長」政治更新を

(聞き手 武田恵子)